

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請(淡水化装置の信頼性向上工事及び一部撤去)に係る面談
2. 日時：令和2年2月28日(金)13時30分～14時35分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
松井安全審査官、田上係員、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当1名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請(淡水化装置の信頼性向上工事及び一部撤去)について、資料に基づき説明があった。
 - 【堰内のライニングの施工】
 - ライニングの保守管理について
 - 【逆浸透膜装置(R0-1A、1B、2)の解体撤去】
 - ろ過塔から引き抜いたろ過材の保管方法及び保管時のろ過材が保有する水の漏えい防止対策
 - 【建屋内 R0 濃縮水の移送ライン新設】
 - ポリエチレン製タンクの補強枠については、不連続箇所を無くした構造に設計を変更する
 - 補強枠の変更に伴い、構造強度評価及び耐震性評価を見直した
 - ✓評価の結果、要求される構造強度及び耐震性を有することを確認
 - 屋外に設置する増設 R0 濃縮水受タンクに係る風速に対する設計上の考慮について
 - 増設 R0 濃縮水受タンクの堰内に設置する集水ピット排出ポンプ及び雨水移送配管について
 - ✓準拠規格、構造強度等について
 - ✓漏えい防止対策及び環境条件等に対する考慮について
 - ✓設置する機器の保安全管理について
- 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに以下の対応を求めた。
 - ポリエチレン製タンクに係る水密性、構造強度及び耐震性の確保に関する基本方針は、タンクに新規材料を導入するに当たり重要な事項であるため、それらを実施計画の規定に照らし合わせて説明すること。

6. その他

資料：

- 淡水化(R0)装置信頼性向上に関する補足説明資料
- 雨水処理設備等の増設に関する説明資料